

同志社大学フォーミュラプロジェクト
支援者様

令和4年2月8日

同志社大学フォーミュラプロジェクト
12月・1月活動報告

新春の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUFPP）の12月、1月の活動についてご報告させていただきます。
現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、今年度の大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計製作を行っております。
そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OBの皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



図1. 21projectの車両

1. 活動報告

DR3(第3回デザインレビュー)の開催

12月18日にDR3をオンラインで行いました。

各班、DR2で頂いたアドバイスを活かした設計や枠組み、そして課題点や疑問点を発表しました。OBの方々からいただいた改良点を踏まえ、オールアッセに向けて引き続き設計を行いたいと思います。

オールアッセ

12月26日～1月12日にかけてオールアッセを行いました。技術部長を中心として各班が作成した部品をアッセンブリし、干渉がある部分や問題点の修正を行いました。今年度から新しい試みとしてホイールの10インチ化を進めていたこともあり、例年よりも問題点が多く出ました。

一つずつ修正を行ったため予定していた期限を少し過ぎてしまいましたが、無事に完成することができました。

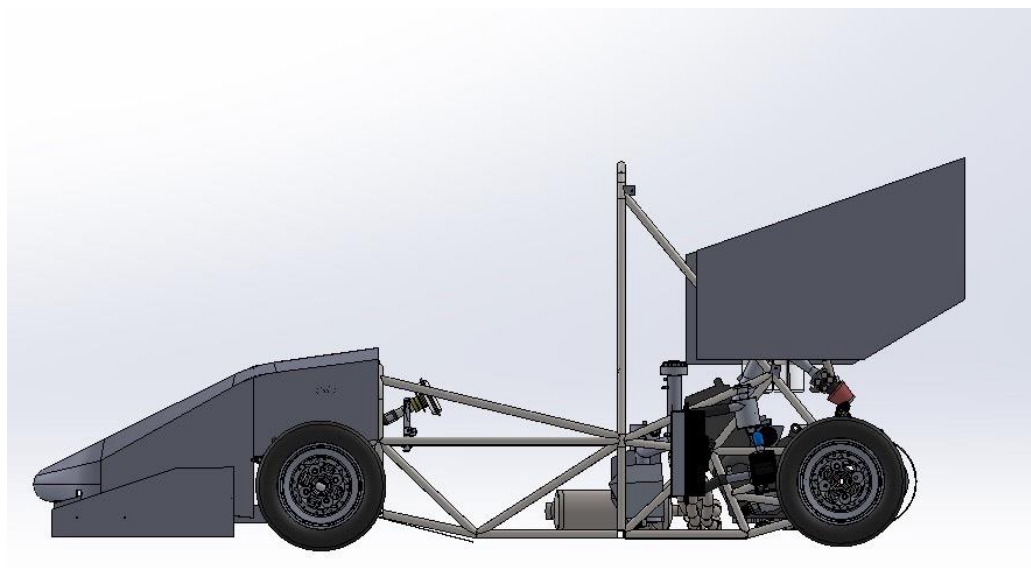


図 2. 22project の車両

2. スポンサー様

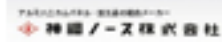
この度、株式会社住友電装様よりワイヤーハーネス用のワイヤーやコネクタ類をご支援いただきました。ワイヤーハーネスなしで車両を走らせることはできず、生命線とも言える重要なパーツです。住友電装様の高い信頼性によって私たちも安心して車両製作に臨むことができます。

株式会社住友電装様、この度はご支援誠にありがとうございました！
今後とも何卒よろしく願いいたします。



図 3.いただいた支援品

スポンサー様一覧



3. 今後の活動予定

2月2日 コスト講習会(オンライン)

2月3日～ 製作開始

4. 最後に

12月は主にオールアッセを行いました。実際にアッセンブリをして図面を作成してみると、パーツとパーツが干渉していたり、レギュレーション違反が見つかったりと問題が山積みでした。1月は主にこの修正を行い、部材の発注や図面の最終チェックを行いました。

また2月からは実際に製作が始まります。製作精度を昨年度より向上できるように頑張りたいと思います。

これからさらに冷えこみ、体調を崩しやすくなる季節となりますが、これまで通り感染対策や体調管理をしっかりと行い日々邁進して参ります。

今後とも御支援・御協力をよろしくお願い致します。

同志社大学フォーミュラプロジェクト (DUFPP)
2022年度プロジェクト総務 野口 創太

〒610-0394

京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学

URL : <http://dufp.racing>

E-mail : cguc5056@mail4.doshisha.ac.jp
